

報道関係各位

2025 年 10 月 15 日

PHOTON CAPITAL 合同会社

## オフサイトフィジカルコーポレート PPA の締結及び 電力の供給開始について

このたび、PHOTON CAPITAL 合同会社（東京都渋谷区、代表者：水野 優子）が運営する PHOTON サステナブルソーラー投資事業有限責任組合が出資するサステナブルソーラー 3 合同会社は、中部電力ミライズ株式会社（愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員：神谷 泰範、以下「中部電力ミライズ」）と本年 7 月に締結したオフサイトフィジカルコーポレート PPA<sup>※1</sup>（以下「本 PPA」）をもとに、中部電力ミライズが需給契約を締結する最終需要家に対し、再生可能エネルギーの供給を開始しました。

本 PPA では、サステナブルソーラー 3 合同会社が中部エリア 12 箇所に新設する、再エネ特措法等<sup>※2</sup>の公的補助を使用しない太陽光発電所で発電した追加性のある電力（生グリーン電力）<sup>※3</sup>を、中部電力ミライズが、中部エリア内の大口需要家 1 社の工場及びオフィスへ供給する予定です。本日運転開始をした発電所は、12 箇所中 4 箇所となっております。

当社は、引き続き脱炭素化と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進することを使命として、追加性のある再生可能エネルギー発電所の開発及び PPA の組成を積極的に進めてまいります。

※1 コーポレート PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）は、企業が再生可能エネルギーを発電事業者から長期にわたって固定価格で購入する契約です。企業が CO2 排出量削減に貢献できるエネルギー調達手法として注目されています。オフサイト PPA とは、遠隔地の発電施設から一般の送配電網を介して電力を調達する形態、また、フィジカル PPA とは、発電事業者が電力と環境価値をセットで需要家に供給する形態です。

※2 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法

※3 追加性とは、再生可能エネルギー電源の新規開発により、再生可能エネルギー発電総量増加に直接寄与することを意味します。生グリーン電力とは、再生可能エネルギーにより発電された電力量と需要家に供給する電力量を 30 分単位で合わせることで 30 分同時同量を実現し、需要家が使用する電気を再生可能エネルギーとみなすことができる電気です。

◆本 PPA における各社の役割



◆発電所の概要

|         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 発電所のエリア | 中部エリア                         |
| 運転開始時期  | 2025 年 10 月以降順次               |
| 発電能力    | 合計 4.4MW (AC)、 合計 6.73MW (DC) |

以 上

|                                                                                                        |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p style="text-align: center;">＜本件に関するお問い合わせ先＞</p> <p>PHOTON CAPITAL 合同会社    Tel. 03-6455-4465（代表）</p> |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|